



表紙: ネモフィラ (昭和記念公園)

315	巻頭言	未知への好奇心が拓く化学 石野良純
319	論説	誰のための即時オープンアクセス政策? ——日本の実利につながる政策立案を! 船守美穂
322	特集	ACT-X トランススケールな 理解で切り拓く革新的マテリ アル

JST の戦略的創造研究推進事業 ACT-X では、ナノからマクロに至るトランススケールな物質理解を基盤として、革新的なマテリアルの創成を目指す研究が推進されています。合成・計測・理論・情報などの多様な分野を横断し、スケールを超えて機能をつなぐことによって、新たな材料創出へと挑む研究が展開されています。本特集では、そうした研究の最前線を紹介します。 [担当: 畑中美穂・三宅亮介・山本崇史]

- 1 機械学習を活用した有機分子の結晶構造予測
谷口卓也
- 2 光で実現する革新的結晶作製技術の創成
高橋秀実
- 3 触媒活性サイトを直接可視化する電気化学イメージング技術
平田海斗
- 4 ハイブリッドソフトマテリアルの集合物性探索に向けた計算化学の展開
石井良樹
- 5 “キントレ” による耐破壊金属材料の創製
——き裂“発生”の抑制による高強度鋼の疲労限度 2 倍化
岡田和歩
- 6 SRT 材料の潤滑機構の階層的理解と新機能開拓
大久保 光
- 7 汎用元素を利用したカルコパイライト型半導体粒子の創製と光機能制御
秋吉一孝

2026年度化工誌編集委員会

委員長：西山 繁 理事：跡部真人

幹事委員：緒明佑哉 / 三宅亮介 / 山本崇史 / 和田宏明 / 中村将志 / 岡本敏宏 / 栗山敬祐 / 矢島知子 / 八波利恵 / 臼田 司 / 市橋孝介 / 片山武昭 / 塚本孝政

委員：伊掛浩輝 / 畑中美穂 / 小林直樹 / 守谷 誠 / 兵藤憲吾 / 深澤倫子 / 竹入史隆 / 岸 亮平 / 須貝 威
監修：植村 榮

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株) マツダオフィス

-
- 340 **化学会発**
化学技術基礎講座のご紹介 産学交流委員会教育企画小委員会
第6回日台合同シンポジウム「持続可能な未来に向けた精密化学：カーボン・ニュートラル、AI（人工知能）、健康管理」 The 6th CST-CSJ Joint Symposium Precision Chemistry for a Sustainable Future: Carbon Neutrality, AI, and Healthcare
2026年3月7日国立中興大學，臺中市，台湾（台灣化學學會 2026化學年會 併設）
- 344 **支部だより**
自然科学総合実験での初年次学生の学び 東北支部
- 345 **部会だより**
DEIR委員会の活動 コロイドおよび界面化学部会
- 346 **IUPAC 通信**
第8回：Division Iについて
- 350 **編集者の独り言**
- 351 **会告** (次号予告)
- 352 **お知らせ**
行事一覧
講習会・講演会
研究発表会——発表募集
研究発表会——プログラム
-
- 366 **掲示板**
- 368 **求人・求職**
- 次頁 **広告索引・広告資料請求用紙（ご活用下さい）**